

音楽科

学習の目標

- ①音楽の構造や多様性等について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付けよう。
- ②音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにしよう。
- ③音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養おう。

学習の仕方

- 授業は「皆で創る」もの
1年間、みなさんが楽しく授業に取り組み、その中で色々なことを感じたり学んだりしてほしいと思っています。そのため、みなさんがルールを守り、集中して授業に取り組むことが必要です。
- 音楽の授業の目標
 - ♪心で聴こう！
…音楽を聴くときは静かに、心で聴く。
 - ♪心から表現しよう！
…気持ちを込めて演奏する。
 - ♪心へ届けよう！
…誰かに何かが伝わるような音楽を目指して、表現を工夫する。
- 授業のルール
 - ・先生や仲間が話しているときは、黙って、目と耳と心で聴く。メリハリ！
 - ・活動場所を移動するときは、すばやく動く。活動時間を大切に！
 - ・どんな学習課題にも、失敗を恐れずに、一生懸命に取り組む。目標に向かって粘り強く、諦めずに全力で！
 - ・音がはずれたり、誰かがまちがえたりしても、絶対に笑ったりけなしたりしない。クラス全員が安心して表現できる雰囲気、学び合える環境をつくる！

評価について

①「知識・技能」

○知識や技能の習得状況

- ★定期テストの結果
- ★実技テスト（歌やリコーダー等）の結果
- ★日々の授業における取組 等

②「思考・判断・表現」

○知識及び技能を活用してよりよい表現をつくったり、より深く鑑賞したりするために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうか


- ★表現の工夫等を示すワークシート
- ★創作分野における発想、表現
- ★鑑賞プリント
- ★定期テストにおける思考力、判断力、表現力を問う問題 等

③「主体的に学習に取り組む態度」


○学習に対して粘り強く取り組み、音楽に対する自らの学習をよりよいものにしていくとする態度を身に付けようとしているか

- ★授業の振り返りカードの記述内容
- ★日々の授業において、見通しをもち、いかに意欲的に学習に取り組もうとしているか
- ★提出物（ワークシート、宿題等など）

1年 音楽科年間指導計画

学期	学習内容
1 学 期	<p><u>1 響きのある声でのびのびと歌おう</u> 「校歌」「大切なもの」(歌唱) ・声の出し方や姿勢について学び、明るく響きのある歌声で歌えるようにします。</p> <p><u>2 曲の構成を理解しながら鑑賞しよう</u> 「春」(鑑賞) ・曲の構成を理解しながら、協奏曲を鑑賞します。 ・曲想の変化や弦楽器の豊かな表現を味わいながら鑑賞します。</p> <p><u>3 混声合唱の響きを味わおう①</u> 「合唱コンクールで歌うクラス合唱曲」(混声三部合唱) ・曲想や音楽の特徴を捉え、パート練習を通して旋律を覚えます。 ・ハーモニーを感じ取りながら歌唱します。</p>
2 学 期	<p><u>4 混声合唱の響きを味わおう②</u> ・楽曲に合った歌い方や表現の工夫をします。</p> <p><u>5 イメージと音楽との関わりを感じ取って鑑賞しよう</u> 「魔王」(鑑賞) ・物語や情景と、音楽との関わりを感じ取りながら鑑賞します。</p> <p><u>6 日本の歌に親しもう</u> 「夏の思い出」(歌唱)「赤とんぼ」(歌唱) ・我が国で長く歌い継がれている日本の歌を理解し、楽曲のよさについて自分なりの考えをもって歌唱します。</p> <p><u>7 アルトリコーダーの奏法を身に付け、演奏を楽しもう</u> 「喜びの歌」他(器楽) ・アルトリコーダーの音色や豊かな響きに関心を持ち、タンギングや左手の運指の技能を身に付けて演奏します。</p> 
3 学 期	<p><u>8 日本の音楽・アジアの音楽に親しもう</u> 「さくらさくら」(器楽) 「六段の調」(鑑賞) 「アジア地域の様々な音楽」(鑑賞) ・箏の仕組みや奏法を学びます。 ・日本の音楽の特徴を学びます。 ・アジアや日本の音楽のよさや美しさを、比較しながら感じ取ります。</p> <p><u>9 構成や全体のまとまりを考えながら、音楽をつくろう</u> 全体の構成を考えながら音楽をつくろう(創作) ・音の重なり方や曲の構成について理解し、簡単な音楽をつくります。</p>

2年 音楽科年間指導計画

学期	学習内容
1 学 期	<p><u>1 響きの重なりを味わおう</u> 「校歌」「大切なもの」「生命が羽ばたくとき」(歌唱) アルトリコーダー曲(器楽) ・発声の仕方を身につけ、響きのある声で歌えるようにします。 ・歌やアルトリコーダーで、音の重なりを味わいます。</p> <p><u>2 オーケストラの世界を味わおう①</u> 「交響曲第5番」(鑑賞) 「動機を生かした音楽をつくろう」(創作) ・オーケストラの楽器の音色や特徴について学びます。 ・楽曲の背景や、情景と音楽の関わり、構成について学びます。 ・楽曲の構成を意識しながら、簡単な音楽をつくります。</p> <p><u>3 混声合唱の響きを味わおう①</u> 合唱コンクールで歌うクラス合唱曲(混声三部合唱) ・混声合唱曲のパート練習を通して、声部の役割を意識しながら歌唱します。</p>
2 学 期	<p><u>4 混声合唱の響きを味わおう②</u> 合唱コンクールで歌うクラス合唱曲(混声三部合唱) ・パート練習をして、ハーモニーを感じ取りながら歌唱します。 ・楽曲に合った歌い方や表現の工夫をします。</p> <p><u>5 アンサンブルを楽しもう</u> 「アルトリコーダー」「ジョイフルコンビネーション」(器楽) ・ボディパーカッションやアルトリコーダーで、リズムや音の重なりを味わいます。</p> <p><u>6 オーケストラの世界を味わおう②</u> 「ボレロ」(鑑賞) ・オーケストラの多彩な音色を味わいながら、構成を意識して聴きます。</p>
3 学 期	<p><u>7 日本の音楽や郷土の音楽の魅力を味わおう</u> 「越天楽」(鑑賞) 「郷土の音楽や芸能」(鑑賞) ・雅楽や郷土の音楽の鑑賞・歌唱を通して、日本音楽について知り、その魅力を感じ取ります。</p> <p><u>8 歌詞と音楽の関わり</u> 「浜辺の歌」(歌唱) 「早春賦」(歌唱) ・歌詞の内容を味わいながら、フレーズや強弱を生かして表現します。</p> 

3年 音楽科年間指導計画

学期	学習内容
1 学 期	<p><u>1 日本の名曲を味わおう</u> 「花」「大切なもの」「あなたへー旅立ちに寄せるメッセージ」(歌唱) ・曲にふさわしい発声の仕方を身に付け、歌詞を味わいながら、表現を工夫して歌います。</p> <p><u>2 アルトリコーダーの演奏を楽しもう</u> 「エーデルワイス」(器楽) ・サミングや息のコントロールなどの基本的な奏法を身に付け、曲にふさわしい表現を工夫し豊かな響きで演奏します。</p> <p><u>3 様々な「総合芸術」に親しもう</u> 能「羽衣」(鑑賞)「アイダ」(鑑賞) ・オペラや能について学びます。 ・西洋と日本の総合芸術を比較しながら鑑賞し、音楽と舞踊・演技等の関わりについて学ぶとともに、総合芸術の魅力について探っていきます。</p> <p><u>4 混声合唱の響きを味わおう①</u> 「合唱コンクールで歌うクラス合唱曲」(混声三・四部合唱) ・曲想や音楽の特徴を捉え、パート練習を通して旋律を覚えます。 ・ハーモニーを感じ取りながら歌唱します。</p>
2 学 期	<p><u>5 混声合唱の響きを味わおう②</u> 「合唱コンクールで歌うクラス合唱曲」(混声三・四部合唱) ・楽曲に合った歌い方や表現の工夫をし、仲間とともに合唱を練り上げます。</p> <p><u>6 オーケストラの豊かな響きに親しもう</u> 「ブルタバ(モルダウ)」(鑑賞) ・作曲者の思いと音楽との関係に着目して鑑賞します。 ・曲想の変化と音楽の構成との関わりを理解して鑑賞します。</p> <p><u>7 CMソングをつくろう</u> ・地域の名物や名所を紹介するCMソングを、言葉や音階の特徴を生かして作り表現します。(創作)</p>
3 学 期	<p><u>8 気持ちを込めて表現しよう</u> 「卒業式で歌う曲」「校歌」「国歌」(歌唱) ・歌詞の内容を理解し、声部の役割と全体の響きとの関わりを意識しながら、表現を工夫して合唱します。</p>

